



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月12日

上場会社名 内外テック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3374 URL http://www.naigaitec.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 権田 浩一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 佐々木 政彦 TEL 03 (5433) 1123  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	14,278	17.3	282	114.3	263	186.4	202	153.0
27年3月期第3四半期	12,178	7.9	131	658.5	92	—	79	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 199百万円 (81.4%) 27年3月期第3四半期 109百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	41.58	—
27年3月期第3四半期	16.44	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	11,018	1,884	17.1
27年3月期	11,681	1,710	14.6

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 1,884百万円 27年3月期 1,710百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

27年3月期期末配当金の内訳 普通配当 3円00銭 記念配当 2円00銭

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,546	4.6	342	△26.9	316	△25.3	286	△23.3	58.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 一社（社名）、除外 1社（社名）内外テック韓国株式会社

(注)詳細は、添付資料「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	5,072,000株	27年3月期	5,072,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	208,075株	27年3月期	207,875株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	4,864,017株	27年3月期3Q	4,864,181株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善、設備投資の増加傾向などを背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループの主な取引先である半導体業界や半導体製造装置業界におきましては、大手ロジックメーカー等による設備投資の先送りがありましたものの、新型スマートフォンの販売等を背景にメモリーメーカーによる積極的な設備投資が行われたほか、イメージセンサーメーカーによる設備投資も加わり、半導体製造装置メーカーの販売は概ね堅調に推移いたしました。

また、FPD(フラットパネルディスプレイ)製造装置業界におきましては、モバイル用途の中小型パネル向けの設備投資に減速が見られましたものの、中国を中心に旺盛な大型液晶パネル向け設備投資が継続したことから、FPD製造装置メーカーの販売は概ね堅調に推移いたしました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、主要取引先である半導体製造装置メーカーからの受注が堅調に推移したことから、売上高142億78百万円(前年同期比17.3%増)、営業利益2億82百万円(前年同期比114.3%増)、経常利益2億63百万円(前年同期比186.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益2億2百万円(前年同期比153.0%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①販売事業

半導体・FPD製造装置などの各種コンポーネンツ(部品)及び同装置等の販売事業におきましては、主要取引先である半導体製造装置メーカーからの受注が堅調に推移したことにより、売上高133億37百万円(前年同期比17.8%増)、セグメント利益1億97百万円(前年同期比192.3%増)となりました。

#### ②受託製造事業

半導体・FPD製造装置などの組立及び保守メンテナンス等の受託製造事業におきましては、保守メンテナンス及び主要取引先である半導体製造装置メーカーからの受注が堅調に推移したことにより、売上高18億75百万円(前年同期比28.6%増)、セグメント利益63百万円(前年同期比47.8%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ6億63百万円減少し、110億18百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が4億14百万円、受取手形及び売掛金が3億91百万円減少等、流動資産が6億39百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ8億37百万円減少し、91億33百万円となりました。この主な要因は、電子記録債務が4億6百万円増加、社債及び長期借入金(1年内を含む)の純減少額8億7百万円、支払手形及び買掛金が3億34百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億74百万円増加し、18億84百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により2億2百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の14.6%から17.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)連結業績予想につきましては、平成27年5月13日に公表いたしました予想と変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結会計期間において、内外テック韓国株式会社は清算したため、連結の範囲から除外しております。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,637,671	3,223,009
受取手形及び売掛金	4,793,774	4,402,581
電子記録債権	227,595	274,489
商品及び製品	613,809	708,356
仕掛品	44,548	49,644
原材料及び貯蔵品	45,340	75,159
繰延税金資産	68,403	59,179
その他	29,799	29,718
貸倒引当金	△2,214	△2,420
流動資産合計	9,458,728	8,819,718
固定資産		
有形固定資産		
土地	879,525	879,525
その他(純額)	347,819	321,326
有形固定資産合計	1,227,345	1,200,851
無形固定資産	20,448	15,274
投資その他の資産	975,063	982,656
固定資産合計	2,222,857	2,198,782
資産合計	11,681,585	11,018,501
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,911,970	2,577,394
電子記録債務	2,365,385	2,771,499
1年内返済予定の長期借入金	920,876	760,279
未払法人税等	18,872	34,939
賞与引当金	80,000	37,500
その他	554,795	507,506
流動負債合計	6,851,899	6,689,120
固定負債		
社債	540,000	400,000
長期借入金	1,831,467	1,324,696
繰延税金負債	28,871	33,555
退職給付に係る負債	599,718	573,962
長期未払金	84,950	84,950
資産除去債務	12,543	12,694
その他	22,104	14,661
固定負債合計	3,119,655	2,444,520
負債合計	9,971,554	9,133,640

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	389,928	389,928
資本剰余金	322,078	322,078
利益剰余金	902,806	1,080,749
自己株式	△28,610	△28,665
株主資本合計	1,586,202	1,764,089
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	105,330	107,103
為替換算調整勘定	18,498	13,667
その他の包括利益累計額合計	123,829	120,770
純資産合計	1,710,031	1,884,860
負債純資産合計	11,681,585	11,018,501

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
売上高	12,178,064	14,278,813
売上原価	10,941,356	12,806,582
売上総利益	1,236,707	1,472,230
販売費及び一般管理費	1,104,837	1,189,635
営業利益	131,870	282,594
営業外収益		
受取利息	2,752	2,792
受取配当金	3,541	4,453
受取賃貸料	7,864	8,873
仕入割引	6,273	6,434
助成金収入	450	544
その他	5,474	9,163
営業外収益合計	26,355	32,261
営業外費用		
支払利息	55,007	48,809
その他	11,083	2,149
営業外費用合計	66,091	50,959
経常利益	92,134	263,896
税金等調整前四半期純利益	92,134	263,896
法人税等	12,187	61,632
四半期純利益	79,946	202,263
親会社株主に帰属する四半期純利益	79,946	202,263

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	79,946	202,263
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,516	1,772
為替換算調整勘定	△633	△4,830
その他の包括利益合計	29,883	△3,058
四半期包括利益	109,829	199,204
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	109,829	199,204
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,263,630	914,433	12,178,064	—	12,178,064
セグメント間の内部売上高 又は振替高	60,222	544,228	604,451	△604,451	—
計	11,323,852	1,458,662	12,782,515	△604,451	12,178,064
セグメント利益	67,643	42,691	110,335	21,535	131,870

(注) 1. セグメント利益の調整額21,535千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至平成27年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	販売事業	受託製造事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,229,885	1,048,928	14,278,813	—	14,278,813
セグメント間の内部売上高 又は振替高	107,377	826,767	934,145	△934,145	—
計	13,337,262	1,875,695	15,212,958	△934,145	14,278,813
セグメント利益	197,738	63,081	260,820	21,774	282,594

(注) 1. セグメント利益の調整額21,774千円は、各セグメントが負担する営業費用及び営業外収益の消去差異であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。